

# News Release



【令和元年 10月10日（木） 午後3時発表】

## 日本で最後にできた城「園部城」の御城印を 南丹市立文化博物館にて発行しています。

### ■概要

南丹市立文化博物館では、今年園部藩が立藩400年を迎えるにあたり「御城印」を作成し、発行しています。

「御城印」とは、社寺等で発行される「御朱印」を参考に、半紙（和紙）に城名やゆかりある城主の家紋や花押などの印を押したもので、登城の記念として各地の城や観光所で発行されています。（「御城印」以外にも、「登閣記念印章」「登城記念御朱印」「城郭符」「御城朱印」など、様々な呼び方があります）

園部城は、初代藩主小出吉親が園部藩に入部して2年後の1621（元和3）年に完成しますが、江戸幕府より櫓の建設が認められず「陣屋」として成立しました。

1864（元治元）年、幕末の世情不安の中、防備を固めるため櫓の新規築造を幕府に願い出ますがこの時は認められず、その後交渉を続け、1867（慶応3）年について内諾を得ます。しかしその直後に大政奉還が行われたため正式な許可が出ず、翌年1月に改めて明治新政府に願い出て、園部陣屋はついに園部城へと生まれ変わりました。

当初より約250年後の10代英尚の時代になって城となりましたが、藩の政治的な拠点としての役割は短く、わずか3年後の1871（明治4）年に廃城となりました。城としては明治時代に成立したことから、日本で最後にできた城と言われています。

南丹市立文化博物館としては、この数奇な運命をたどった園部城や藩の歴史を知っていただく機会として、園部城の御城印を作成しました。「立藩400年記念」と書かれたバージョンは今年度のみ発行となります。

### ●販売情報

- ・ 1枚300円（税込）
- ・ お求めは博物館1階のインフォメーションまで。

### ◆問い合わせ

南丹市立文化博物館

担当：井尻 TEL(0771-68-0081)

南丹市教育委員会 社会教育課

担当：辻・高屋 TEL(0771-68-0057)





プレスリリースに掲載された内容およびお問い合わせ先は発表現在のものです。その後、予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。